



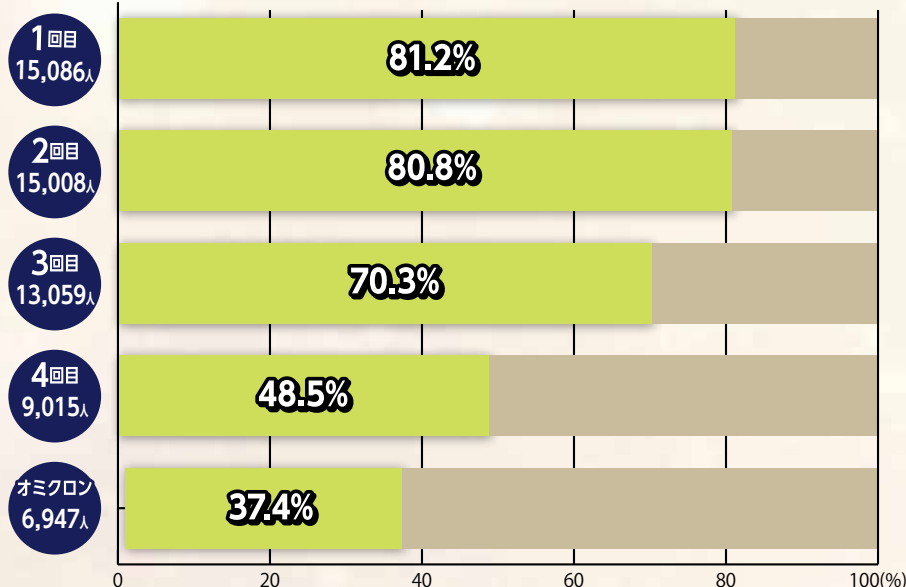
かっている時なども不要でしょう。これらはもう許容していくべきことだと思います。これからそうした議論が活発化すればいいですね。

市長 そうですね。区の集会を取り止めたり、病院などの医療施設や介護施設にいる家族との面会ができなかったりと、人と触れ合う機会を減らすことで、多くのみなさんがストレスを抱えていますから。

忽那 そうですよ。例えば私が現在勤務する大阪大学医学部附属病院では面会可能です。ただし、面会時間や人数、場所などのルールを作っています。それによって新たに感染が起った事例はありません。いきなりコロナ禍前に戻すのではなく、上手に工夫を重ね、社会活動を取り戻していくことが大切だと思います。

市長 多久市立病院では、面会へ来られた人へタブレットをお貸しし、直接会えなくてもお顔を見られるよう病室とオンラインでつないでいます。ご家族からは、大変感謝されておりますが、ただやはり、直接お会いしたいですね。大阪大学のように、工夫することで感染を防ぎつつできるのであれば、多久市でもぜひ取り入れたと思います。

接種実績 令和4年12月18日時点の接種者数、接種率(令和4年1月人口18,569人)



今年の抱負

忽那 新型コロナウイルスの影響がゼロになるまでにはまだ時間がかかると思いますが、感染対策をしながらコロナ禍以前の日常生活に近付けていく年にしたいです。多久市は健康意識が非常に高く、新型コロナウイルスとの共存への対応を受け入れやすい土壌が元々あると感じましたので、これからも期待しています。私も研究や啓発活動など、引き続き頑張ります。

ルールブック



多久市が独自に作成したルールブック。年齢ごとの使用ワクチンや接種間隔などを説明しています。



市長 何より市民のみなさんが健康で過ごせるように、新型コロナウイルス対応はもちろん、公立病院設立に向けて着実に整備を進めていきます。努力をすれば自分の夢が叶う、どんなことでも挑戦できると思える道筋を示し、励まし合って前向きに取り組める風土を作っていきたいです。卯年なので、誰もがジャンプできる飛躍の年にしていきたいですね。本日はありがとうございました。